



## 宗像市が「お試し居住」を開始 新移住スタイルを提案

宗像市への、移住を検討している人を対象に、7月1日(火)から「お試し居住体験プログラム」を開始します。

これまで宗像市では、移住支援金等の補助金メニューの拡充やオンライン相談などの支援策に取り組んできましたが、移住検討者からの「市内を案内してほしい」「暮らしを体験したい」との要望を受け、本プログラムの実施に至りました。

本プログラムは、最大5日間市内での生活を体験し、移住後の暮らしを具体的にイメージすることで、本市への移住促進を図ることが目的です。

市内の民泊施設を活用し「まちなか暮らし」(東郷駅周辺)2軒、「いなか暮らし」(海側エリア)2軒、計4軒のお試し居住施設を準備。全施設に家具・家電など必要な生活設備を完備しています。

さらに、宗像市への移住経験を持つ「お試し居住コーディネーター」が事前ヒアリングを行い、参加者の関心やライフスタイルに応じて市内を案内するオーダー型のサポートを実施。

また、先輩移住者との交流会も開催し、移住にまつわる疑問や不安を解消しながら、人とのつながりや地域コミュニティへの理解を深めていきます。

都市機能と自然環境が調和する宗像市の暮らしを、実際に「体験」してから選ぶ「新たな移住スタイル」を提案し、移住希望者一人ひとりが「宗像に住みたい」と思えるようにサポートを提供します。

### 【プログラム 概要】

名 称： お試し居住体験プログラム

対 象： 市外に居住し、宗像市への移住を検討されている方

参加費等： アテンドツアー・交流会は無料  
宿泊費は施設ごとに設定(自己負担：1泊1棟 12,000円～)

事業期間： 7月1日(火)～令和8年3月31日まで

申込方法： 専用サイトの申込フォームから申請

利用期間： 2泊3日～4泊5日まで

利用条件： 市内アテンドツアーや先輩移住者との交流会に参加すること



《お試し居住施設の一例：いなか暮らし》



《詳細 HP》

### 【問い合わせ先】

宗像市経営企画課 担当：恵下、田中 TEL:0940-36-1284